



日本聖公会東京教区 聖アンデレ教会

主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

牧師 司祭 ステパノ 卓志雄

主日勤務 執事 クララ 佐久間恵子

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18

電話 03-3431-2822 FAX 03-3434-5698 電話礼拝 03-3431-0250

E-mail: st-andrew.tko@nssk.org HP: www.st-andrew-tokyo.com

聖霊降臨後第5主日(緑) 2025年7月13日

礼拝案内

† 午前7時30分 聖餐式

(午前7時25分 礼拝奉仕者の祈りの集い)

司式：司祭 卓志雄

説教：執事 佐久間恵子

聖歌 317 413 415

† 午前9時15分

こどもとともにささげる礼拝

司式・お話：執事 佐久間恵子

聖歌 317 413 415

† 午前10時30分 聖餐式(みことばと陪餐)

(午前10時10分 礼拝奉仕者祈りの集い)

司式：執事 佐久間恵子

入堂聖歌 317

参入	1 頁 (162 頁)
懺悔と赦しの祈り	1 頁 (19 頁)
清めの祈り	1 頁 (162 頁)
キリエ	3 頁 (163 頁)
大栄光の歌	4 頁 (164 頁)
特祷 (特定 10)	

み言葉

第一朗読	申命記	30 章 9-14 節
詩編		第 25 編 1-9 節
第二朗読	コロサイの信徒への手紙	1 章 1-14 節

福音書前聖歌 489

福音書	ルカによる福音書	10 章 25-37 節
説教：	執事 佐久間恵子	
ニケヤ信経		9 頁 (166 頁)
代祷 (週報 2 面)		12 頁 (168 頁)

聖餐

平和の挨拶 15 頁 (171 頁)

奉献聖歌 413

奉献 15 頁 (172 頁)

陪餐 24 頁 (180 頁)

陪餐聖歌 265

感謝 28 頁 (182 頁)

祝福 28 頁 (183 頁)

派遣

退堂聖歌 415

† 午後5時 夕の礼拝

司式：執事 佐久間恵子 聖歌 536

詩 114, 115 ヨシュ 1 マタ 23:29-39

礼拝参加にあたって

※礼拝は教会ホームページより動画で配信されています。(映像に映りたくない方は、その旨お伝えください。)

※手洗い場や消毒液をご活用ください。マスクの着用をおすすめしますが、状況・体調等に応じて各自ご判断ください。

※聖卓のろうそくの点灯中、礼拝前後(10分程度)は黙想の時間です。聖堂内で静粛に、会話や挨拶もお控えください。

※礼拝中の席の移動はお控えください。平和の挨拶もそれぞれの席からいたします。

※献金・信施は、礼拝中にまわってくる献金袋に、または受付台付近の献金箱におさげください。

※聖餐式での陪餐の際、案内に従って中央通路を左右2列で聖卓に進みます。洗礼を受け、陪餐の許しのある方は、口または手のひらで分餐奉仕者からパン、またはぶどう酒に浸したパンを受け取ります。また祝福を希望される方も同様に進みます。

※聖公会以外の教会で洗礼を受けて、聖餐に与っている方の陪餐(聖体拝領)を許可し歓迎します。

※陪餐後は、席に最も近い通路部分を通して席に戻ります。

※聖堂内での移動が難しい方、配信に映りたくない方は、分餐奉仕者がお席あるいは聖堂後方まで参りますので、遠慮なくお知らせください。

※体調や気分の不調のとき、また何かわからないことなどありましたら、遠慮なく受付案内の係までお声をおかけください。

本日の代祷 <敬称略>

一同着席する。

執事は次のように言う。司祭または会衆の代表者が言ってもよい。

執事 救い主イエス・キリストのみ言葉とみ業に頼り、全公会のため、また世界のために祈りましょう
※（ ）内は音読しなくてもよい。

「海の主日」の特祷

全能の神よ、あなたの道は海の上に、あなたの歩かれる小路は大海の上にあります。どうか、深い淵の上で多くの危難に出会う人々と共にいてください。港の仕事に従事する人々をすべての危険から守り、その航海を幸なものとし、主のいつくしみを感謝しつつ、ついに望む港に着くことが出来ますようにお導きください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

<わたしたち教会 - 全公会のため>

代祷者 神よ、主の公会、ことに

[聖アンデレ教会(ステパノ 卓志雄司祭、クララ佐久間恵子執事、トマス日高馨輔執事)]
わたしたち教会の宣教・奉仕の働き、
教会に関わる諸団体

[東京教区(フランシスコ・ザビエル高橋宏幸主教)]

月島聖公会、

月島聖ルカ保育園、

カパティラン

[東日本宣教協働区(北海道・東北・北関東・東京教区)]

北関東教区の全ての働き

[日本聖公会(首座主教 ダビデ 上原榮正主教)]

海の主日、全世界のザ・ミッション・ツー・シーフェラーズの働き および港の仕事に従事する人とその家族のため、

東京、横浜、神戸ザ・ミッション・ツー・シーフェラーズのため

[アメリカ聖公会メリーランド教区

(ユージン・テラー・サットン主教)]

ボルチモア 聖愛・聖ペテロ教会

ボルチモア 守護天使教会

[エルサレムおよび中東聖公会

(ホサム・ナウム大主教)]

ゼルカ 救主福音小学校

[全世界の聖公会]

北インド(合同)教会

[日本キリスト教協議会(NCC)の働き]

日本自由メソヂスト教団、

ICU教会

を強めて、み子のみ業を行わせてください。

すべての聖職と信徒、ことに私たちの主教
フランシスコ・ザビエルを導き、み名を呼ぶ
者を主の真理と愛のうちに一致させ日々主の
栄光をこの世に現す者とならせてください

会衆 主よ、お聞きください

<平和と正義の実現のため>

代祷者 神よ、すべての国の人びと、ことに中東
ウクライナなどの戦争・紛争の終結、世界の平和
と和解の実現のため、日本国と世界各国・地域の
人びと、ことにそれらの指導的立場の人びと

に知恵を与えて正義と平和の道に導いてください
互いに尊敬する心を与え、ともにすべての人の幸
いを求めさせてください

会衆 主よ、お聞きください

<隣り人のため>

代祷者 神よ、わたしたちと家族、すべての友人と
隣り人、ことに、

日々を共に暮らし、また離れて暮らすそれぞれの
家族、友人、同僚、心にかけている人びと、
聖アンデレ教会に連なるすべての人びと、
入信を希望している人々、洗礼、堅信、初陪餐、
結婚の準備をしている人びと、さまざまな理由に
よって教会から離れている人々、この地域で生活
し、働いている人びと、生命(いのち)の問題、困
難な人びとを支える働きに関わる人びと(浅草聖
ヨハネ教会日曜給食活動、聖公会野宿者支援活
動・渋谷)、

7月の代祷・信施奉獻先となっている働き・団体、
ことに、海の主日(7月第2主日 7.13)(総会決
議)、聖公会八王子幼稚園(学)光の子ども学
園)、聖救主教会キッドスクール(幼稚園)(聖
救主教会キッドスクール)、滝乃川学園(社福)
滝乃川学園)

<お知らせ>

に恵みを与え、ともに主を知り、主に仕え、互いに愛することができるようになってください

会衆 主よ、お聞きください

<困難な状況にある人のため>

代祷者 神よ、悩む人、悲しむ人、病氣の人、貧しい人、その他災いの中にある人びと、ことに感染症の収束のため

[病床にある人・自宅療養中の人・別紙参照]、北陸の震災の被災者、世界各地の自然災害の被害のため困難な状況にある人びと、ことに地震により被災地になったミャンマーの人びと、住む場所を追われた人びと、自由を奪われ拘束されている人びと、戦争や暴力、犯罪や差別に苦しむ人びとを顧み、み力を与えて、勇気と希望を増し加え、主の救いの喜びに導いてください

会衆 主よ、お聞きください

<逝去者のため>

代祷者 神よ、世を去ったすべての人、ことにそれぞれが覚える逝去者

[今週逝去の記念日を迎える人(=別紙参照)]

暴力や犯罪、災害の犠牲となった人を顧み、彼らの上に主の愛のみ旨を成し遂げてください。わたしたちは、世々に主の証人たちに与えられた主の恵みのゆえに、み名をたたえます。どうか、わたしたちも、彼らとの交わりを保ち、ともにみ国の栄光にあずからせてください

一同 主よ、これらのことをみ子イエス・キリストによってお願いいたします アーメン

礼拝堂入口メールボックスについてのお願い

メールボックスは、教会と信徒の皆様との事務連絡のためのものです。私信などでの使用により、事務処理に支障がある場合、教会がボックスの中のを処分させていただくこともあることを、ご了解ください。

毎主日 10 時半の聖餐式での「聖書朗読(旧約聖書、使徒書)」を皆さんで分担しませんか
み言葉を皆さんの前で声を出して読むことは、素晴らしい恵みです。ご自分の受洗や堅信の記念日、結婚記念日、誕生日、ご家族の逝去記念日などを迎える主日に是非ご奉仕ください。ご希望の方は、聖堂受付付近の表にお名前をご記入ください。よろしくお願いいたします。

- ◇ 本日、卓志雄司祭は渋谷聖公会聖ミカエル教会で司式・説教をされます。
- ◇ 7月27日(日)17:00より当教会にて「歌による夕の礼拝」が行われます。日常の忙しさから少し離れて、夏の夜、美しい旋律に賛美の声をのせて共に祈りましょう!
- ◇ 8月30日(土)“2025 デイキャンプ”を開催します。詳細については、後日改めてお知らせいたします。
- ◇ 主日礼拝では、過去50年以内に逝去された方のお名前を挙げて代祷をお捧げします。それ以前に逝去され、その週に逝去記念日を迎える方のお名前の読み上げを希望される方は、当日午前10時までにふりがなをつけたお名前と逝去日を書面で受付にお出しください。
- ◇ 礼拝堂に入って左後方に観光客を配慮する座席(reserved visitors)を用意しました。観光客の方々がご自由に礼拝に参加できるようにご配慮いただければと思います。
- ◇ 聖アンデレ教会のピンバッジが再入荷しました。献金として1つ¥500以上お願いいたします。
- ◇ 葬儀のしおりとエンディングノートを配布しています。ご希望の方はお取りください。
- ◇ 聖堂の扉は、朝8時頃から夕方5時頃まで開いています。個人の祈りや黙想が可能です。
- ◇ 礼拝後の黙想のあと、有志で聖堂のお掃除をしています。清掃後の座席の整列にもご協力をよろしくお願いいたします。
- ◇ ご家族・少人数での記念式や礼拝参加、牧会訪問、自宅や病床での陪餐を希望される方は教会までご遠慮なくご連絡ください。
- ◇ 教会建物内へのネズミの侵入を防ぐため、各ドアは、都度、必ずお閉めください。

聖アンデレ教会広報チャンネルでは、様々な情報を配信中です。また、フェイスブックページから折々の教会の様子やお知らせをお伝えしています。右のQRコードからご覧ください。



ホームページ



Facebook



広報チャンネル



Instagram

本日・今週の予定

7月13日(日) 聖霊降臨後第5主日(特定10)

7時半 聖餐式

9時15分 こどもとともにささげる礼拝

10時半 聖餐式(みことばと陪餐)

17時 夕の礼拝

14日(月) 7時半礼拝

出 1:8-14,22 詩 124 マタ 10:34-11:1

15日(火) 7時半礼拝

出 2:1-15 詩 69:1-3,30-37 マタ 11:20-24

卓司祭在室(終日)・10時 英会話クラス

16日(水)

出 3:1-6 詩 103:1-7 マタ 11:25-27

10時半 東京教区教役者7月逝去者記念聖餐式
聖歌 255,489,480

17日(木) 7時半礼拝

出 3:13-20 詩 105:1-2,23 マタ 11:28-30

卓司祭在室(午後)

18日(金) 7時半礼拝

出 11:10-12:14 詩 116:12-19 マタ 12:1-8

卓司祭在室(終日)

19日(土) 7時半礼拝

出 12:37-42 詩 136:1-4,10-15 マタ 12:14-21

・13時 新教区設立ミーティング(アンデレホール)

20日(日) 聖霊降臨後第6主日(特定11)

7時半 聖餐式

9時15分 こどもとともにささげる礼拝

10時半 聖餐式

創 18:1-10a 詩 15 コロ 1:15-28

ルカ 10:38-42 聖歌 310,447,548,268,470

17時 夕の礼拝 聖歌 316

詩 103 ヨシュ 6:14b-27 マタ 25:14-30

・愛餐会 ・13時半 教会委員会

今週のメッセージ

イエス様による「良きサマリア人」のたとえ話は、広くクリスチャンでなくとも知られていると言ってよい聖書の話の一つではないでしょうか。

普段敵対していても、相手が極端な困難に遭っているならば、最大限の手助けをするのが「善人」の成すべきことである、という教訓話として様々な場面で用いられたりします。けれども、キリスト教に繋がっている私たちであればこそ、このたとえ話を単純な「教訓話」と受け止めるのではなく、私たちのまことの「隣人」とは誰か、また私たちはどのようにして「隣人」たり得るか、をしっかりとみ言葉に聴き、イエス様に倣う者としての理解や思い巡らしを深めていかなければならないように感じます。

「行って、あなたも同じようにしなさい」というイエス様からの課題は、一見簡単なことのようにですが、実はとても難しい課題である、という経験を多くの方がお持ちなのではないかと思います。酷い状態にあり、途方に暮れている人が、自分のすぐ眼前にいたとして、アタマは「助けなければ…」と置いていてもなかなか体が動かない。とっさに手を差し伸べることを躊躇してしまった、声だけでもかけられれば良かったのに…と感じたなどの経験は多かれ少なかれ誰もが持っているのではないのでしょうか。まして、昨今の「他者と距離をとる社会傾向」や「お節介を嫌う社会傾向」の中で、私たちは二の足を踏んでしまうものです。そして強盗に襲われた人を助けもせず、道の反対側を歩いていった祭司やレビ人のように、心の中で自分なりの大義名分を唱えて自分を正当化したり、言い訳をして自分を納得させたりすることが無いとはいえません。

そんな私たちの心の弱さを見越して、イエス様は「律法学者のように『私の隣人とは誰ですか』などと頭でっかちなことを言うておらずに、自ら困難の内にある多くの人たちの『隣人になる』のだ」とおっしゃいます。神の愛の内に生かされている、そのことを知っており、イエス様の教えに従い生きる者になりたいと願っているのならば、他者を愛し、他者のためにまず行動出来る者になれ、なってほしい、とイエス様は願ってくださるのです。すぐにそのようになれなくてもよい。でも、言い訳をしておらずに、苦しむ人のまことの「隣人」たれ、と私たちを鼓舞してください。「隣人を自分のように愛しなさい」という神との堅い約束を守れるようになるために。

(執事 佐久間恵子)